

にしじま通信



編集者 西島 由紀恵

あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしく願いいたします。

実は1月3日は、わたくし西島の誕生日なんです。

御年49歳になりました。いちいち両親に報告する年齢でもないんだけど、お礼が言いたくて実家に電話したんですよ。最初に父が出ました。

私：今日、わたしの誕生日やよ。

父：ああ、ほやなあ。

私：もう49やよ。早いのが。

父：もう、ほんなんなるんけ？



と、電話の向こうで笑ってました。本当は、産んでくれてありがとう！育ててくれてありがとう！いつも見守ってくれてありがとう！って言いたかったんだけど、何一つ言えずに、電話を切りました。

お互いに元気に新年を迎えられたことに心から感謝です。

両親から受けた恩を周りの人に返していきたいと思っております。

この一年もみなさまにとって、素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

〒919-0621 あわら市市姫 5-6-33

西島木材株式会社

リフォームハンズにしじま

西島和之一級建築士事務所

フリーダイヤル 0120-430-156

西島木材

検索

～社長の一言～

新年あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。今年も皆さまの住まいのご相談をお受けしています。

西島木材も今年、満67年。

縦横いろんなつながりと経験で対応させていただきます。

本年もよろしく願い申し上げます。



～ヒノキのフローリング～

先日、ヒノキの無垢フローリングの営業マンに施工事例を見せてもらいました。その中で目を引いたのがこの写真。

ふつうは、壁と床の見切りには、「巾木」というものを張ります。見切りを隠すためでもあり、掃除機などでぶつけても、キズがつかないようにするためです。写真では、その巾木の代わりに、ヒノキのフローリングが張られています。

腰の低い腰壁のような雰囲気もありますね。



フローリングの1枚の巾は105mm。それを3枚張ってあります。個人的にこういうの好きですね。^^

めっちゃ

～みそづくり教室～

「手づくりみそ」を作りますか？
今回で4回目となる“みそづくり教室”。
毎回みんな初対面にもかかわらず、和気あいあいとやっています。
10月頃出来上がりますが、東京の娘さんや兄弟へ送って喜ばれているそうです。

日時 1月24(土)・25日(日)
AM9:00～
場所 西島木材(株)
参加費 実費(こうじと塩)
定員 両日とも8名



※お申し込みはお電話で…

☎ 0120-430-156



昨年
の様子
です

～木になる話～

小学校の廃校跡に「東京おもちゃ美術館」という施設を作られた館長のお話です。

「^{もくいく}木育」に熱心にとりこんでいらっしゃる方です。

杉は赤ちゃんにとっていいというが、本当にいいのか、木をおもいきり使っているところと、ほとんど使っていないところでどのような差があるか、筑波大学と埼玉大学の先生方たちと実験をしたそうです。

私でも大体の予測はつきますが、それが想像以上の差があったそうです。

『ふつう、赤ちゃんのいる施設って、ヒステリックに泣いている子やわめき散らすような赤ちゃんがいたって普通ですよ。でも、「木育ひろば」(木がおもいきり使っているところ)にいる赤ちゃんは、長い時間ずっといても泣かないんです。赤ちゃんたちは目をキラキラさせながらハイハイしたり、立ち上がって遊んだりしていたんです。大学の先生方は、「杉が多様に使われた空間は赤ちゃんにとって安心感があり、とても気分がいいようです。」と話していました。

二つ目は、「木育ひろば」にくると、お母さんが携帯を触らなくなるそうです。三つ目は、お父さんの滞在時間が「木育ひろば」にくると、異常に長いらしいのです。杉には人と人の関係を育む力があることを改めて感じさせてくれたと、館長は言っています。

